

第56回稲城市民スポーツ・レクリエーション大会女子の部
サッカー競技実施要項

- 1) 日程 令和6年12月8日(日)開催
- 2) 会場 稲城長峰ヴェルディフィールド その他
- 3) 参加資格 中学生以上の女子によって構成されるチーム
稲城市内在住、在勤、在学者で構成されているチーム、もしくは連盟加盟団体
- 4) 競技規則 日本サッカー協会競技規則による 但し下記事項は例外とする
 - ① 試合成立人数7名(試合中7名未満になった時点で不戦敗とする)
 - ② 選手の交代は自由(再出場可)
 - ③ 競技時間60分 インターバルは5分とする
 - ④ 試合中ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場する場合は異なる背番号での出場を認める。(他の選手との重複がない番号に限る)
- 5) 競技方法 リーグ、またはトーナメント方式
 - ① リーグ制順位の決定方法
 - I 勝ち点(勝者3点、引き分け1点、敗者0点、不戦敗-5点)
 - II 得失点(不戦敗対戦スコアは0-5)
 - III 総得点
 - IV 当該チームの勝敗
 - ② トーナメント制で試合が決しない場合はPK方式とする
- 6) メンバー提出用紙の提出・選手の交代
 - ① メンバー提出用紙は所定の様式に記入し、試合開始30分前までに本部に提出する
 - ② 交代選手はメンバー提出用紙記載の交代要員の中から5名を超えない範囲の中で、所定の様式に記入し本部提出後、主審の許可を得て何度でも行うことができる
- 7) 審判
 - ① 主審・副審は各チームに割り当てる
 - ② 主審は試合終了後、審判報告書を本部に提出する
 - ③ 試合開始30分前までに審判、本部、各チーム代表による打ち合わせを行う
- 8) 試合球は各チーム検定合格球5号球を1球提出し主審が決定する
(空気圧は0.85~0.9hpの範囲とする)
- 9) 退場及び警告
 - ① 試合中主審より退場を命じられた選手は次の1試合の出場を停止する
 - ② リーグ制の試合において警告を累積2回以上受けた選手は次の1試合に出場できない
 - ③ 出場停止以降に出された警告については新たにカウントする

10) ユニフォーム

- ① 各チーム濃淡2着を準備し必ず背番号をつける
- ② シャツ、ストッキングの黒ならびに紺は認めない
- ③ アンダーウェア着用の際はチーム内で同色に統一する

11) 運営委員

- ① 運営委員は、割り当てられた会場で大会本部席を設営する
- ② 運営委員は、割り当てられたチームの1名で担当し下記を行う
 - ア、メンバー提出用紙の確認
 - イ、交代選手の確認、用具のチェック
 - ウ、試合開始前の打ち合わせに参加し、ゴールネット、ライン、フラッグ等の確認、ラインの保持
 - エ、試合中のボール拾いの指示
 - オ、試合後の審判報告書の回収、忘れ物等の確認
 - カ、稲城長峰ヴェルディフィールド、総合グラウンドでの管理人への終了報告
- ③ 運営委員は、主審もしくは副審に事故ある時はこれを代行する

12) 会場の設営(準備)・整理(片付け)

- ① 会場の準備は、第1試合の両チームが協力して行う
- ② 会場の片付けは、最終試合の両チームが協力して行う
(南多摩グラウンドは芝の修復のための砂入れも行う)

13) その他

- ① 本大会の優勝・準優勝の2チームを三多摩女子サッカー大会に稲城代表として派遣する
- ② 優勝チームは次年度の9月第1週日曜日に行われる稲城市民スポーツ・レクリエーション大会開会式にユニフォーム着用で1名以上参列し、優勝カップの返還を行う
- ③ 参加選手は所属チームにおいて傷害保険に加入する
- ④ 大会中の事故については当該チームに一任する
- ⑤ 本大会自体、または特定チーム、個人を批判することを目的として会場内で撮影した写真動画等を公表することは固く禁じます。
- ⑥ 参加者名、大会結果、写真について、市やスポーツ協会等のホームページや発行物に掲載することがあります。参加申込により、ご承諾を得たものといたします。
- ⑦ 本要項に定めのない不測の事態が生じた際には、大会本部に必ず報告、相談すること。
またその際には、関係者一同、誠意をもって協議し、円満に解決を図るよう努力すること。

以上